

子供の防犯対策のすすめ

まもなく子供達が待ちに待った夏休みです。

夏休みが始まると、子供達の行動範囲が広がり、いつもは行かないような場所にも足を踏み入れてしまいがちで、犯罪被害に遭う可能性が高まります。

子供達を犯罪者から守るためのヒーローには、自身の防犯に対する気持ちひとつで誰でもなることができます。

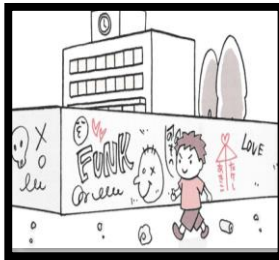
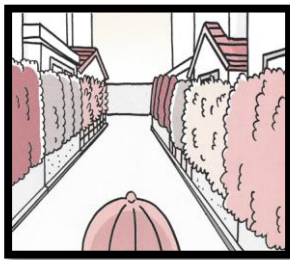
子供達のための防犯(ヒーロー)活動、始めてみませんか？



ヒーロー活動 ①【ホットスポットパトロール】

ホットスポットとは、

「不審者が入りやすく周りから見えにくい場所」や「環境が整備されていない場所」のことです。こういった場所は、子供を狙う不審者が潜んだり、集まりやすくなり危険です。パトロールの最中に立ち寄ることで、防犯パトロールの効果が上がります。



人の視線がない
人の関心がない場
所にポイントを置い
たパトロールを！



ヒーロー活動 ②【ながら見守り】

ながら見守りは、

散歩をしながらか、ジョギングをしながらか、不審者がいないか、危ないところがないかなど、防犯の意識をもってもらい、不審な車や人を見かけたら警察へ通報してもらう活動です。

準備するものは何もありません！
日常生活に「防犯の視点」を取り入れるだけです！

※防犯の帽子やタスキなどを着けて活動すれば防犯効果は更に高まります。

「気楽に・気長に・危険なく」ご協力を！



ヒーロー活動 ③【防犯教育】 ※保護者の方へ

保護者の方は、お子様と一緒に「いかのおすし」のおさらいをしたり、知らない人から突然に声をかけられた時を想定しての「逃げる練習」をしておきましょう！



親子で、通学路や普段の遊び場などを歩き、

「こども連絡所」

となっている住宅や店舗を確認しておきましょう！



サポート詐欺に注意してください！

本年6月末現在、架空料金請求詐欺被害51件のうち28件、**半数以上がサポート詐欺による被害**です。大分県警察の警察官が作成したサポート詐欺の手口を紹介する4コマ漫画をご紹介します！



警告音や警告表示で脅して表示されている電話番号に連絡させ、ウイルス対策やサポート対応費用などを名目に電子マネーでお金を要求する手口です。



「自分は大丈夫」
そんな気持ちが被害に遭う危険性を高めます。
「自分は大丈夫」ではなく、「もしかしたら自分も...」
という気持ちを持ち、日頃から備えておくことが大切です。



「まもめーるアプリ」配信中! 県内の不審者情報・事件情報を配信!

まもめーるとは?

- 事件等の発生、被害防止の情報
 - 声かけ事案、不審者の情報
 - 交通事故、交通安全に関する情報
 - 迷い子、行方不明者の情報
- などをリアルタイムにお知らせするサービスです。

ダウンロード
はこちらから!

